

### 臨時休館のお知らせ



図書館(本館・移動図書館・帷子分館・桜ヶ丘分館)は、蔵書点検及びシステム更新作業のため、下記の期間を休館します。

**期間:平成 27 年 10月1日(木)~14日(水)**

※休館中に本を返却する場合は、玄関横の返却ポストに入れてください。

ただし、可児市以外の図書館から借用した本は、ポストには入れないで、開館日にカウンターへ直接お返しください。CD、DVDなどの視聴覚資料は、本とは別の専用ポストに入れてください。

#### 休館中は、図書館のホームページも停止します。

蔵書検索等、電話でのお問い合わせにもお答えできません。

#### 【ホームページリニューアルに伴う変更について】

※メールアドレスを登録されている方へ…現在は3つまでアドレス登録ができますが、リニューアル後は2つまでになります。現在登録中の「メールアドレス3」は、移行されません。3つある方は、2つまでに変更していただきますよう、お願いします。

※図書館のメールアドレスが変わります(新アドレスは決まり次第チラシ等でお知らせ)。予約本の取置連絡メールの受信許可設定をしている方は、10月1日以降に再設定してください。

※ホームページでの貸出延長は、1冊でも延滞の資料をお持ちの場合は延長ができなくなりますのでご注意ください。

#### 10月15日から、ホームページがリニューアルします!!

《ホームページ新機能》

1. 蔵書検索に補助機能がついて、より検索しやすくなります
2. CDやDVDの一覧を見ることが出来ます
3. 「今度読みたい本」を登録できます  
おたのしみに!!



### 職員のおすすめ《この書き手に注目!》

#### さだ まさし

(さだ まさし 1952年長崎県生まれ)  
フォークデュオ・グレープとしてデビュー。ソロとしてデビュー後も数々のヒット曲を生む。小説に『解夏』『眉山』『アントキノイノチ』『風に立つライオン』(いずれも幻冬舎)、『ちゃんぽん食べたかっ!』(NHK出版)など多数。ドラマ化や映画化もされている。

今回紹介するのは初の小説『精霊流し』(幻冬舎)です。この本は、著者の自分の生い立ちを小説化した自伝的作品です。故郷長崎の風土や気質、生い立ちや音楽活動への思いが、たくさんの愛を込めて書かれた本だと思います。中心舞台である長崎の風景の描写もとても美しいです。長崎を故郷とする作者ならではの視点だと思います。

『精霊流し』は、長崎で毎年8月15日に行われる故人の魂を送り出し、そして別れを告げる儀式です。死者の魂を船に乗せて流すなんてとても素敵な風習だなと思いました。

(本館 樫山)

#### 原田 ひ香

(はらだ ひか 1970年神奈川県生まれ)  
シナリオライターとして活躍した後、2007年『はじまらないティータム』ですばる文学賞を受賞しデビュー。主な著書に、『東京ロンダリング』(集英社)、『母親ウエスタン』(光文社)など。

私がお薦めする本は、『彼女の家計簿』(光文社)です。シングルマザーの里里の元に、亡くなった祖母、加寿のものと思われる家計簿が送られてくる。それは、女性の自立を支援する団体の代表を務める女性(晴美)が、偶然見つけたものだった。家計簿には日々の出来事も記されており、戦中戦後を生きた加寿の暮らしや思いが窺い知れる。「祖母は幼い母を残し、男と心中した」と聞いていた里里は、戸惑いながらも家計簿の記録を読み進め、晴美と共に祖母の秘密に迫っていきます…。

里里と晴美、そして加寿の境遇も時代も異なる女性たちが、それぞれに抱える事情や過去に向きあい、力強く生きようとする姿に心打たれます。読後はきっと前向きな気持ちになれる一冊です。(帷子分館 東)

分類	書名	著者名	出版者名
読書			
019.0 ツ	<b>百歳までの読書術</b> 蔵書の処分、図書館の使い方、速読と遅読、有名作家たちの晩年…。名編集者が70歳からの本とのつきあい方を綴る、老いと笑いの読書エッセイ。	津野 海太郎	本の雑誌社
歴史・地理			
210.7 ホ	<b>戦場体験者沈黙の記録</b> 日本の敗戦から70年。戦争体験者が減るなかで、実際の戦場を体験した人々が戦後社会をどう生き、悲惨な体験をどう伝えようとしたのか、その実像に迫る。	保阪 正康	筑摩書房
289.1 ヨ	<b>吉沢久子97歳のおいしい台所史</b> 家事評論家として現役で活躍中の吉沢久子97歳が、戦前・戦中・戦後を生き抜いた半生を通して、暮らしの原点を見つめ、質実な日本人の歩みを語る。簡単レシピと、日本の歴史が分かる吉沢久子年表付き。	吉沢 久子	集英社
社会科学			
338.1 オ	<b>ちょい投資 怖がりだけど欲張りなあなたの投資講座</b> 投資といってもすべてが高リスクなわけじゃない。なるべく安全に、それでも成果を出したいのなら「ちょい投資」！今日からはじめられるあの手この手を、人気経済ジャーナリストの荻原博子がやさしく伝授する。	荻原 博子	中央公論新社
369.2 サ	<b>椅子に腰かけたままできるシニアのための脳トレ体操&amp;ストレッチ体操</b> 椅子に腰かけたままできて、高価な運動器具も道具も一切使わず、要介護レベルのシニアにも楽しく簡単にできる脳トレ体操&ストレッチ体操をイラストとともに紹介。介護現場でそのまま使える、セルフ仕立てのコツバがけも掲載。	斎藤 道雄	黎明書房
369.2 チ	<b>ちょっと不思議な絵本の時間おとなが読みあい語りあう</b> 相手の言うことを否定しない。たったひとつのルールがそだてた、他者と自分の愛し方。高次脳機能障害者を支援するNPOが続けてきた、コミュニケーション力を回復させる「絵本の読みあい」を紹介する。	Re〜らぶ(高次脳機能障がい者を支援する会)	かもがわ出版
380.1 ヤ	<b>日本人とはなにか</b> 「考えない文化」「日本の笑い」「家の概念」など、新生日本のために、まず日本人の特性を見つめ掘り下げた、柳田学の核心部を一冊にまとめる。戦後70年記念企画・柳田国男の全集未収録文集。	柳田 国男	河出書房新社
384.7 サ	<b>男の絆の比較文化史 桜と少年 (岩波現代全書)</b> 日本において、連綿と描き続けられてきた〈男の絆〉というモチーフ。海外文化からの影響をも視野に入れて、男同士の絆の表象の系譜をたどり、その背後にある社会的規範のメカニズム、ジェンダーの機能を鮮やかに読み解く。	佐伯 順子	岩波書店
自然科学・医学			
490.1 ナ	<b>IQは金で買えるのか 世界遺伝子研究最前</b> IQ1000以上の人類が誕生する！？めまぐるしく発展する生命操作技術は人類を幸福にするのか？米国で遺伝子や遺伝情報をめぐる取材を行い、遺伝子研究を取り巻く現実を追う。	行方 史郎	朝日新聞出版
498.5 サ	<b>はじめてのデトックスウォーター基本のレシピ 100</b> ジャーに、果実やハーブ、スパイスといった材料と水を入れるだけ！見た目が美しいだけでなく、溶けだした水溶性のビタミンやミネラル、フィトケミカルなども摂れる「デトックスウォーター」のレシピを紹介します。	齋藤 志乃	イースト・プレス
技術、家政			
589.2 ア	<b>日本人ビジネスマン、アフリカで蚊帳を売る</b> 日本企業のアフリカ進出を成功へと導く「フロンティア市場の戦い方」とは？防虫蚊帳「オリセットネット」がケニアのスーパーで売られ、ビジネスとして成立するまでの話をストーリー仕立てで解説する。	浅枝 敏行	東洋経済新報社
596.6 モ	<b>短時間で作れる！焼かないケーキ</b> バットや保存瓶など身近な道具で作る、「オープンいらず」の簡単ケーキ&スイーツのレシピ集。タルト、ティラミス、レアチーズケーキ…。"生地を作って焼く"という工程を省いた「焼かないケーキ」を満載。	森崎 繭香	日東書院本社

## 産業

- 629.2 ア **今伝えておきたい、庭師のワザ** 秋元 通明 誠文堂新光社  
職人の身だしなみから、樹木の剪定、結び、石の扱いまで。日々の仕事のやり方を精緻な手描きの図でコツコツと描きためてきた、この道50年の庭師が、その図と無駄のない文章で、庭づくりに必要な技術の一つひとつを解説する。

## 芸術、芸能

- 723 ナ **名画の謎 中野京子と読み解く 対決篇** 中野 京子 文藝春秋  
横たわる美女、片や絶賛、片やスキャンダル！？同様の題材や図柄なのに、その意味や世の評価は時に正反対。さまざまな観点から2点の絵を対決、真相を紐解く。
- 728 ミ **気持ち伝わる折り句 筆ペンでたのしむ日本の四季** MIKAKO ぱる出版  
心の中の「ありがとう」を伝えてみませんか？一つの文章や詩の中に情緒や思いを伝える別の意味の言葉を折り込んだ「折り句」の描き方を、四季折々の作品とともに紹介します。
- 778.2 オ **チャップリンとヒトラー メディアとイメージの世界大戦** 大野 裕之 岩波書店  
わずか4日間違いで生まれ、時代を制した2人のモンスター、チャップリンとヒトラー。チャップリンがヒトラーに真っ向から対決を挑んだ映画「独裁者」をめぐるメディア戦争の実相を、知られざる資料を駆使し、スリリングに描く。

## 日本文学—小説、エッセイ

- 910.2 ヤ **山崎豊子スペシャル・ガイドブック** 林 真理子 他 新潮社  
なぜ、主人公は皆格好いいのか？なぜ、小説に書いたことが現実起きるのか？初公開の創作&取材ノート、生原稿、秘蔵写真、特別資料で、今、明かされる山崎文学&ドラマの秘密。
- 913.6 アカ **東京零年** 赤川 次郎 集英社  
昔殺されたはずの男・湯浅道男が生きていることを知った亜紀と健司は、事件の真相を解明するために動き出す。しかし、待ち受けていたのは抗いようのない公権力の壁だった…。
- 913.6 カジ **連鶴** 梶 よう子 祥伝社  
親藩・桑名藩士として身命を賭す兄と、商家の婿養子となった弟。幕末維新の激動は、二人に何を問い、いかなる明日を見せるのか？気鋭の女流作家が初めて幕末維新に挑んだ野心作。
- 913.6 カド **トンネルの森1945** 角野 栄子 KADOKAWA  
太平洋戦争のさなか、幼くして母を亡くしたイコは父の再婚相手と生まれたばかりの弟とで疎開した。家のそばにある、暗く大きな森で脱走兵が自殺した噂を耳にし…。
- 913.6 サガ **校長、お電話です！** 佐川 光晴 双葉社  
問題頻発の中学校を立て直すために、異例の若さで校長に抜擢されたシバロク。そんな矢先、校内からタバコの吸い殻が見つかり、女性教師が自殺未遂を起こす。教師たちは休む間もない激務で…。
- 913.6 シマ **夏の裁断** 島本 理生 文藝春秋  
小説家・萱野千紘の前にあらわれた編集者・柴田は、悪魔のような男だった。過去に性的な傷をかかえる女性作家。胸苦しいほどの煩悶と、そこからの再生を描いた物語。
- 913.6 タカ **富士山噴火** 高嶋 哲夫 集英社  
元陸自のヘリパイロット・新居見は平成南海トラフ大震災で妻と息子を失い、生き残った娘とは絶縁状態にあった。ある日、富士山の噴火が近いという情報を得て、御殿場市の全住民避難に動き出す。
- 913.6 ノナ **水曜日の凱歌** 乃南 アサ 新潮社  
昭和20年8月15日、男たちは負け、今度は女たちの戦争が始まった。(慰安婦)として進駐軍へ差し出された彼女たちの苛烈な運命を、14歳の少女・鈴子は間近で見つめていく。
- 913.6 ハダ **スクラップ・アンド・ビルド** 羽田 圭介 文藝春秋  
「早う死にたか」 毎日のようにぼやく祖父の願いをかなえてあげようと、ともに暮らす孫の健斗は、ある計画を思いつく。閉塞感の中に可笑しみ漂う、新しい家族小説。第153回芥川賞受賞作。

913.6	ハハ	<b>悲素</b>	帯木 蓬生	新潮社
あの夏、いったい何が? 「毒」は人間の体と心を、どう変えるのか? タリウム、サリン、そして砒素一。現役医師の著者が実在の事件を題材に描いた鎮魂の書き下ろし巨篇。				
913.6	フジ	<b>血の弔旗</b>	藤田 宜永	講談社
1966年8月15日、根津謙治は目黒区碑文谷二丁目にトラックを止めた。戦後の混乱期に財を成した原島勇平の屋敷から現金11億を奪うため一。昭和の時代と風俗を克明に描写した熱き犯罪小説。				
913.6	ヨネ	<b>王とサーカス</b>	米澤 穂信	東京創元社
2001年、雑誌の仕事でネパールに向かった太刀洗万智。王宮で王族殺害事件が勃発し、彼女はジャーナリストとして取材を開始するが…。疑問と苦悩の果てに、太刀洗が辿りついた痛切な真実とは?				
914.6	ムラ	<b>村上さんのところ</b>	村上 春樹	新潮社
4ヶ月限定の質問・相談サイト『村上さんのところ』で、村上春樹が答えた約3700問の中から名問473問を厳選して収録。日常のお悩みから、ジャズ、恋愛、生き方まで、迷ったら何度でも読み返したい「人生の常備薬」。				
914.6	モリ	<b>本質を見通す100の講義</b>	森 博嗣	大和書房
遠回りすることで、初めて辿りつける面白さがある一。本質を問いかける「社会構造」論、精確な事実を導き出す「情報」論など、ミステリア作家・森博嗣が、「考えて生きる」ための静かで鋭い視点を示す。				
外国文学				
933.7	ラ	<b>ジョージ・サンダース殺人事件</b>	クレイグ・ライス	原書房
襲撃シーン後、エキストラが額に銃弾を受けて死んでいた。殺人なのか、事故なのか。名優ジョージ・サンダースは「殺人だ」と断定し、犯人探しにのめり込んでいく。だが件の銃弾は、サンダースの銃から発射されたもので…。				
949.5	ア	<b>声</b>	アーナルデュル・インドリダソン	東京創元社
ホテルの地下室で、地味で孤独なドアマンが殺された。エーレンデュルは捜査を進めるうちに、被害者の驚愕の過去を知り…。「湿地」「緑衣の女」に続く、レイキャヴィク警察犯罪捜査官エーレンデュルが活躍するシリーズ第3弾。				

## 展 示 の ご 案 内

■ 8 / 29 (土) ~ 9 / 24 (木) ■

**認知症の方が住み慣れた地域で暮らしていくために展** ~9月21日は世界アルツハイマーデーです~  
(本館1階)

認知症があっても安心して暮らせる社会を目指し、毎年9月21日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を全国的に実施しています。この機会に認知症について学んでみませんか?

(可児市役所高齢福祉課)

■ 8 / 29 (土) ~ 9 / 24 (木) ■

**命を守る図書展** ~3万分の1の命と向き合う~  
(本館1階)

日本では自殺によって多くの尊い命が失われています。自殺の多くは防ぐことができる社会的な問題です。この自殺の問題に対して、私たちひとりひとりができることは何でしょうか。自殺予防、うつ病、命の大切さに関するパネルや図書を展示します。  
(可児市役所福祉課)

### 予告

#### リユース事業開催決定!

図書館で除籍した本を展示します。一人10冊まで持ち帰ることができます。

**10月31日(土)、11月1日(日)** 午前10時15分から午後4時まで

本館3階にて 今年、2日目に本を追加する予定です。

開館時間【本館】 平日 10:00~19:00、  
土日祝 10:00~17:00  
【分館】 全日 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日 (9月7,14,21,25,28日)  
**10月1日(木)~14日(水)**は、蔵書点検及びシステム更新作業のため、全館休館します。



「図書館だより」2015年9月号

発行：可児市立図書館 編集：長谷川 (本館) 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.tosyokan.kani.gifu.jp> をどうぞご利用ください。